より近く より深く より前へ

MONTHLY ZEN-NOH GUNMA

県本部通信

1
2019 January
No.201

迎春

特集 新年のご挨拶

農とあゆむ プロジェクト

私たち全農グループは、生産者と消費者を安心で結ぶ懸け橋になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。
- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組みます。

JA全農ぐんま

事業のうごき❶

JA群馬担い手サポートセンター

○ＪＡ生産販売計画の実践と
　目標達成に向けた取組支援
○担い手の経営強化のための経営管理支援
○ＪＡ営農経済部門の人材育成支援
○ＴＡＣ活動等ＪＡの出向く体制強化支援
○大規模経営農家・法人等の経営安定化支援
○ＪＡ野菜振興計画の目標達成に向けた取組支援
○農産物の安全・安心確保対策
○園芸作物生産実証農場の運営

畜産農産部

酪農畜産課

○生乳の計画生産の推進
○初妊牛導入推進
○素牛導入推進
○種豚導入推進
○渋川家畜市場若齢子牛の集荷推進
　（優良ＥＴ卵産子の活用促進）

米麦特産課

○平成30年産大豆集荷推進
○平成30年産民間流通麦引取推進
○平成31年産民間流通麦播種推進
○こんにゃく荒粉・精粉販売推進（入札の実施）
○菌茸類種駒・種菌予約推進

園　芸　部

園芸販売課

○共計ほうれん草販売　（周年）
○共計チンゲンサイ販売　（周年）
○共計味にら販売　（周年）
○共計下仁田ねぎ販売　（１月末日迄）
○共計上州ねぎ販売　（２月末日迄）
○共計春菊販売　（３月上旬迄）
○共計土ねぎ販売　（３月中旬迄）
○共計白ねぎ販売　（３月末日迄）

販売促進課

○秋冬野菜販売促進
○もやし類・加工野菜販売促進
○花き類販売促進

園芸資材課

○春用出荷資材予約推進
　（ほうれん草・きゅうり・ふき他）
○平成31年産青果物段ボール予約推進
○温床資材予約推進
　（農ビ・トンネル資材・こんにゃくマルチ他）
○春まき用野菜種子推進
　（ほうれん草・枝豆・とうもろこし他）
○種馬鈴薯納品

生産資材部

花木流通センター

○花木流通センターの売出し・フェア
　１月18日（金）～20日（日）　新春園芸フェア

○愛菜館の売出し・フェア
　１月９日（水）・18日（金）・28日（月）
　８の日お米フェア
　１月９日・16日・23日・30日（水）
　毎週水曜日　精肉全品２割引き

肥料農薬課

○セルフブレンド推進
○蒟蒻肥料農薬推進
○茎葉処理除草剤大型規格推進
○バンカーシート推進

生　活　部

生活課

○太陽光発電推進　（周年）
○仕込み味噌推進　（10月～３月）
○蔵出しいよかん・せとか・木熟ポンカン推進
　（１月～２月）

葬祭総合課

○会員獲得募集の推進

施設住宅課

○賃貸アパート・個人住宅推進　（周年）
○カクイチ物置・広スペースハウス推進　（周年）
○住友不動産（株）「新築そっくりさん」推進
　（周年）

新年のご挨拶

新春のお慶びを申し上げます

新年明けましておめでとうございます。

平成31年の新春を迎え、皆様の御健勝をお祈りいたしますとともに、全農群馬県本部を代表いたしまして年頭の御挨拶を申し上げます。

我が国農業を取り巻く環境は一層厳しさを増しています。TPP11に続き日欧EPAも国会承認・発効され、大型の貿易協定が相次いで動き出すことから、日本農業はかつてない市場開放に直面する事態となりました。人口減少による米離れも加速しており、農水省は2019年産から需要減少のペースを年間８万トンから10万トンに拡大するとの見通しを発表しました。また、台風や大地震など甚大な災害が相次いで発生し、西日本豪雨では野菜や果樹などをはじめとする生産基盤の弱体化が浮き彫りとなりました。

一方、本県農業の動向は、総農家数や農業就業人口の減少・高齢化がすすみ、平成29年度農業産出額も野菜産出額の落ち込みにより前年を下回りました。28年の野菜価格が台風や天候不順による品薄高であったことが一因ですが、今年も季節ごとに高値安値が入替る異例の展開で、今後も予断をゆるさない状況となっています。

係る状況のなか、本会は今次３か年（28～30年度）において「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を最重点課題に掲げ、さらに29年度からは「『農林水産業・地域の活力創造プラン』に係る本会の対応」として本会の自己改革に着手し、生産者の所得増大に向け取り組んでいます。

次期３か年（31～33年度）においては、引き続き自己改革の取り組みを加速していくとともに、急速に変化する生産・流通・消費構造に対応するため、将来を見据えて取り組むべき施策を計画に盛り込みます。

販売では、直接販売や予約相対取引を拡大し、生産者所得の安定化と最大化に取り組むとともに、ＪＡと一体となった販売推進により系統共販率の拡大をはかります。購買では、生産トータルコストの低減および新たな栽培技術の活用・普及を通じた生産性向上をはかります。加えて、ＪＡ経営基盤確立・強化のため、中央会・連合会と連携してＪＡ支援に取り組みます。

今後３か年は、政府がすすめる「農協改革」が大きな節目を迎える重要な期間となります。会員ＪＡ・組合員の負託に応えるためにも、自己改革の実践を通じて農業者の所得増大をはかり、系統経済事業が大きく飛躍する一年にしたいと考えています。

皆様の御支援と御協力を賜りますよう、本年もよろしくお願い申し上げます。

全国農業協同組合連合会　群馬県本部

運営委員会会長　**大澤　憲一**

第41回ＪＡ群馬県大会に関する会長記者会見

■決議して終わりではなく、実践していくことが重要

11月16日(金)、「第41回ＪＡ群馬県大会に関する会長記者会見」が行われ、各連合会の役職員等が出席しました。

大澤会長は会見で、「ＪＡ自己改革は、まだまだ道半ばであり、農業の現場では課題が山積しておりますので、基本目標は前回大会と変えず、これまでの取り組みをさらに深堀りすることを重視し、目指す姿の実現に向けて邁進してまいります」と意気込みを語りました。

第41回ＪＡ群馬県大会

■自己改革の議案を決議

11月19日(月)、ＪＡグループ群馬はベイシア文化ホール(県民会館)において、「第41回ＪＡ群馬県大会」を開催し、県内15ＪＡの役職員や青年部員等約500人が出席しました。この大会は、ＪＡグループ群馬共通の意思を決定し、これを内外に表明するもので、３年ごとに開催しています。

今大会では、前大会と基本目標は変えず、2019年度から2021年度までの３ヶ年で取り組むべき事業や活動方針を決議しました。

第23回「群馬のこんにゃくは日本一だんべ！」ジャンボ生玉コンテスト

■厳しい気象条件の中、立派なジャンボこんにゃく芋を出品

11月19日(月)、群馬県蒟蒻生産協会主催の「第23回『群馬のこんにゃくは日本一だんべ！』ジャンボ生玉コンテスト」が花木流通センターイベント館にて開催されました。

このコンテストはこんにゃくの認知度を高め、消費拡大につなげようと、1995年から開催しています。今回は、「みやままさり」10点、「あかぎおおだま」２点が出品され、平均重量は約21.77kgでした。

審査員により重量・バランス・栽培技術等が総合的に評価された結果、最優秀賞の「横綱」には、28.48kgを記録した高橋本さん(ＪＡたのふじ)の「あかぎおおだま」(５年生)が選ばれました。入賞したこんにゃく芋は、今後各種イベント等で消費拡大のために活用される予定です。

上州ねぎ土間試食宣伝会

■上州のからっ風に吹かれて、一層甘みが増す冬季限定のねぎ

11月29日(木)、東京都中央卸売市場大田市場の東京青果㈱卸売場にて、群馬県産『上州ねぎ』の試食宣伝会が開催されました。

長ねぎと下仁田ねぎの交配種として誕生した『上州ねぎ』ですが、上州のからっ風に吹かれて、より一層甘みが増す冬季限定のねぎです！

当日はＪＡ碓氷安中から応援をいただき、12月～２月にかけて出荷最盛期を迎える『上州ねぎ』の季節到来の告知と試食品の提供を行いました。具材は『上州ねぎ』のみを使用した、味噌汁と中華スープの２品を振る舞い、集まった仲卸・買参人の方々に向けてPRしました。試食配布が始まると、たくさんの流通関係者が集まり、「上州ねぎは甘くておいしい」と好評で、大盛況となりました。

渋川家畜市場子牛出荷者研修会

11月30日(金)、伊香保町の秀水園で群馬県ＪＡ繁殖和牛部連絡協議会と当県本部共催による「渋川家畜市場子牛出荷者研修会」が開催され、生産者及びＪＡの担当者等が参加しました。

会場では、㈱COWOXの獣医師、髙井健氏による「市場価値の高い子牛作り」と題した講演が行われました。子牛の人工哺育技術や飼養管理などを実際の写真を用い、現場経験を交えた説明が行われ、参加者の関心を引いていました。後半は、渋川家畜市場の円滑な運営、せり市の活性化についての協議が行われました。

◀熱心に聞き入る参加者

「上州牛」銘柄確立へ向け　高品質な枝肉が競い合う

◀飯島さん　最優秀賞を受賞した

牛肉消費の最需要期となる12月、各団体の共進会が㈱群馬県食肉卸売市場を会場に開催されました。共進会は安全性と品質の高い牛肉を展示・PRすることにより、県産牛肉の知名度を高め、畜産経営の活性化を図ることを目的としています。各共進会とも優秀な枝肉が多数出品され、生産者の飼養技術の高さがうかがえました。最優秀賞を受賞した方々をご紹介いたします。

●第26回 群馬ふれあいミートフェスタ 群馬県枝肉共励会（肉牛の部） 12月３日(月)

（主催：群馬県食肉品質向上対策協議会）

「和 牛 の 部」加藤　克弥　（太田市）
「交雑種の部」大谷　勝　（千代田町）

●第57回上州牛枝肉展示会 12月10日(月)

（主催：㈱群馬県食肉卸売市場）

「黒毛和種の部」井上　栄吉（JA佐波伊勢崎）
「交 雑 種 の 部」芦田　拓也（JA前橋市）

●第24回肉牛枝肉共進会 12月17日(月)

（主催：群馬県JA肉牛肥育部連絡協議会）

「黒毛和種の部」小泉　憲一（JA佐波伊勢崎）
「交 雑 種 の 部」飯島　実（JAにったみどり）

渋川家畜市場のFacebookはじめました！

家畜市場としては、JA全農グループ初の試み

酪農畜産課では、渋川家畜市場への集客力を高め、一般消費者へ県内上州和牛及び乳用牛を育てるプロセスを情報発信し、地産地消の拡大につなげるため、渋川家畜市場の公式Facebookページを開設しました。

ページ内では、市場開催の告知や市場の様子、市場平均価格の報告、研修会の様子等をアップしていきますので、ぜひ検索して、いいね！をお願いします。

≪検索方法≫　Facebookの検索欄に【渋川家畜市場】と入力して下さい。

JAみどりの風 放映予定

※タイトル・放送内容等は変更となることがあります。

GTV 48ch　放映のお知らせ

番組名／提供	放送日 ※再放送日	時　間
新野菜アレッタ　３年目の挑戦 !! ／JA佐波伊勢崎	１月14日(月)	PM 9:00～ 9:30
	※１月20日(日)	AM 8:00～ 8:30
美味しさもヘビー級！白菜「邑美人」／JA邑楽館林	１月21日(月)	PM 9:00～ 9:30
	※１月27日(日)	AM 8:00～ 8:30
農業にかける青春！勢多農林高校 ／JA群馬中央会	１月28日(月)	PM 9:00～ 9:30
	※２月３日(日)	AM 8:00～ 8:30

矢田　優季アナ

JAたかさき新高尾支店竣工式

12月３日(月)、「ＪＡたかさき新高尾支店竣工式」が執り行われ、ＪＡ役職員や工事関係者、当県本部職員等約60人が出席しました。

新支店は、金融店舗はもとより組合員や地域の皆様がふれあえる場として、講演会や各種会議・教室にも活用できる多目的研修室ならびに営農会議室を設けるなど、人と人との出会いやコミュニケーションを大切にしたつくりとなっています。ＪＡたかさきの田口組合長は、「今後とも、地域の皆様に大いに利用していただくことを願うとともにＪＡたかさき新高尾支店に対する、皆様のご指導ならびにご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます」と挨拶しました。

◀テープカットの様子

平成30年度女子TAC視察研修会

◀高軒高ハウスのトマト栽培の説明を聞く参加者

12月12日(水)、群馬担い手サポートセンターは、栃木県で「平成30年度女子TAC視察研修会」を開催し、ＪＡ女子TACと当県本部担当者７人が参加しました。この研修は、近年増えつつあるＪＡの女子TAC担当者を対象に、今後のTAC活動に資するため、先進的な取り組みを行っている施設の視察研修を行い、知識の習得による担い手農家への対応強化を図るとともに、ＪＡ間の連携強化を目的としています。

◀「いちごゆめファーム」視察の様子

当日は、「ゆめファーム全農」と「いちごゆめファーム」を視察しました。「ゆめファーム全農」(ＪＡ全農営農技術センター生産資材研究室)は、高軒高ハウスを導入して、トマトを栽培する施設で、トマト高収量生産と栽培管理のポイントなどについて学びました。また、「いちごゆめファーム」(栃木県本部)は、昨年度に設置したいちご実証栽培施設で、いちごの高収量と安定生産への取り組みについて視察しました。参加者からは、「高収量に向けて、ICT技術等を用いた篤農家技術の見える化に取り組んでいることが印象的だった」などの感想がありました。

新春相続対策セミナー

日時 平成31年1月25日(金)
午後１時30分～午後３時30分
【午後１時受付開始】

会場 JAビル10階　第４会議室
前橋市亀里町1310番地

■内 容
「争族からの回避と事業承継への道」
★火種の原因を前倒しに対策★
①争族の原因、法定相続と遺留分。
②相続税対策として間違っている事。
③後継者を育成しよう。
④正しい生前贈与とは？
⑤新しい手法「民事信託」の活用？　他　全20項目

講師　一般社団法人資産活用大学
代表理事
岡本（オカモト）　誠司（セイジ）先生

■対象者　JAの組合員とその家族
■申込方法(予約制)
参加をご希望の方、ならびに当日の資料をご希望の方は、
1月22日(火)までに**JA全農ぐんま施設住宅課**まで
電 話【027-220-2294】または
電話受付時間　9:00～17:30(土日、祝祭日を除く)
FAX【027-265-5191】までお申込み下さい。
■定員　100名(申込順)　　**■参加費**　無料

農業チャレンジャー

「前橋こねぎ」の安定した周年出荷体制の確立を目指して

JA前橋市管内　**奈良　利彰** さん

栽培技術を身に付け就農

今回の農業チャレンジャーは、JA前橋市管内の前橋市上増田町で「前橋こねぎ」を生産する奈良さんです。

「農林大学校に入学したころから、農業を継ごうと考え始めました。当時から父がこねぎを生産していましたので、ねぎの栽培方法などについて詳しく学びたいと思い、卒業後は伊勢崎市内にある群馬県農業技術センターで1年間研修を受けました」と話してくれました。現在就農12年目。JA前橋市管内で「前橋こねぎ」をJA出荷しているのは、奈良さんのお宅1軒だけだそうです。

周年の中でも夏が最盛期

「5年前の雪害によりハウスが倒壊し、建替えを行いました。雪害前の規模にはまだ達していませんが、現在は、パイプハウス8棟と鉄骨ハウス7棟分で播種時期をずらし、こねぎの周年栽培をしています。周年の中でもこねぎは夏が最盛期です。真夏は朝7時頃でもハウス内は30℃を超えてしまいますので、その時期は、日の出前と夕方に収穫作業を行います」と話してくれました。今年の夏、30束入りを50ケース近く出荷したときには、出荷調整作業に夜10時頃までかかったそうです。

消費者に「前橋こねぎ」を知ってもらいたい

奈良さんは、多くの消費者に「前橋こねぎ」を知って食べてもらいたいという想いから、JA前橋市青年部が実施している販売促進会に参加しているそうです。東京都のぐんまちゃん家や前橋市内のJAファーマーズ朝日町店でのイベントに参加しPRを行ったそうです。「今後もJAのイベントなどに積極的に参加し、PRをしていきたい」と熱意を持って取り組んでいます。

奈良さんに今後の展望をお伺いしたところ、「周年栽培をしているものの暑さ寒さによって、生育が止まり出荷量にバラつきが出てしまいます。できるだけ均等に出荷できるように、栽培面積を徐々に増やし、播種時期や水やりに注意して、安定した出荷体制を確立したいと思います」と語ってくれました。

消費者への「前橋こねぎ」の周知と安定した周年栽培の確立に積極的に取り組む奈良さんに、今後さらなる活躍が期待されます。

Profile

奈良　利彰（なら・としあき）さん

1986年生まれ　32歳
JA前橋市青年部・こねぎ部会 所属

栽培面積：こねぎ……30a

趣　　味：スポーツ観戦（サッカー・野球）

好きな食べ物：カレーライス

1雪害で建替えた鉄骨ハウス。パイプハウス１棟分ごとに収穫を終えたら、土作りをして播種を行います。

2もうすぐ収穫を迎える「前橋こねぎ」。収穫前は水やりを控えています。

3手早く出荷調整作業。「太さ長さがピタッと揃ったときは、うれしいですね」と奈良さん。

4JA前橋市青年部の事務局を担当する営農企画課の岡田さんと「前橋こねぎ」を持って。

がんばってまーす！

「農家さんが丹精込めて作った米麦を良い製品に仕上げたい」

JA邑楽館林　農畜産部　米麦課　富永カントリーエレベーター

飯島（いいじま）　寛也（ひろや）さん

Profile

飯島　寛也（26歳）
いいじま・ひろや

趣味……プロレス観戦
特技……三段跳び（15ｍくらい）
好きな食べ物……辛いもの
（勝浦坦々麺など）

●職場の皆さんからみた飯島さん
「利用者目線に立ち、体力と若さを発揮して積極的に業務を行っています。
今後も体調管理にも注意して、利用者の為、活躍を期待しています。」

▲米のローテーション操作の様子

――入組して何年目ですか？

千葉県にある国際武道大学の体育学部を卒業し、入組して４年目です。

――ＪＡに就職したきっかけは？

地元が好きなので、地元に戻って働きたいと思い、実家が板倉町で米農家をしていることもあり、ＪＡに就職しました。

――実際にＪＡで働いてみていかがですか？

地域に密着した仕事だと感じます。

――現在のお仕事内容を教えて下さい。

農家さんが持ってきたお米やビール麦を荷受けし、乾燥調製して製品に仕上げる作業と米の育苗です。

――どれくらいの取扱量ですか？

今年度は、米が約1,200㌧、ビール麦が約1,400㌧、育苗は３万枚ほどです。

――心掛けていることはありますか？

農家さんが丹精込めて作った米麦を、できるだけ良い製品に仕上げられるように心掛けています。特に乾燥作業は、ちょっとしたミスで水分量が下がりすぎてしまうことがあるので、注意しながら作業しています。

――やりがいを感じるときは？

カントリーエレベーターは、専門的な仕事が多く、毎日勉強になります。殆どのことはできるようになりましたが、機械操作のタイミングや不具合が生じたときの対応など、毎日新しい発見があって、やりがいを感じます。

――趣味は何ですか？

プロレスが大好きで、よく会場まで観戦に行きます。普通の人ができないような技を生で観るのがおもしろいです。

――どちらまで観に行かれるのですか？

後楽園ホールがプロレスの聖地なので、後楽園ホールに観に行ったり、地方に行くこともあります。今年は、13回観戦に行きました。

――今後の意気込みをお聞かせください。

今後は、農家さんが持つ機械の老朽化や高齢化で、カントリーエレベーターの利用が増えてくると思いますので、少しでも農家さんを手助けし、役に立てるように頑張っていきたいと思います。

――飯島さん、これからも地域の方々のために頑張ってください。ありがとうございました！

畜産ダイジェスト

肉牛情勢

肉牛実績

（瑕疵抜き税込）（単位：円）

月			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
上場頭数（単位:頭）		平成29年	1,051.5	754.0	836.5	800.5	700.0	878.5	839.5	1,161.5	1,270.0	653.0	698.0	725.5	10,368.5	864.0
		平成30年	969.5	679.0	734.5	835.5	836.0	747.5	805.5	1,112.5					6,720.0	840.0
黒毛和種（去）	A5	平成29年	2,882	2,869	2,867	2,828	2,909	2,783	2,860	2,859	2,920	2,858	2,756	2,840		2,859
		平成30年	2,847	2,836	2,908	2,864	2,809	2,821	2,848	2,955						2,870
	A4	平成29年	2,632	2,559	2,469	2,511	2,492	2,371	2,422	2,501	2,561	2,457	2,460	2,484		2,501
		平成30年	2,444	2,421	2,524	2,496	2,425	2,494	2,513	2,640						2,506
	A3	平成29年	2,279	2,263	2,129	2,125	2,034	2,039	1,982	2,133	2,337	2,123	2,094	1,966		2,131
		平成30年	2,100	2,149	2,099	2,138	2,160	2,134	2,274	2,451						2,204
	A2	平成29年	2,002	1,733	1,750	1,823	1,754	1,690	1,744	1,791	1,796	1,721	1,874	1,890		1,773
		平成30年	1,902	1,802	1,944	1,798		2,039	1,873	1,620						1,851
交雑種（去）	B5	平成29年	1,966			1,943		1,939		2,077	1,979	1,934	1,808	1,944		1,960
		平成30年	1,995	1,819	1,945	1,890	1,924	2,055	1,855	1,885						1,945
	B4	平成29年	1,760	1,793	1,798	1,813	1,871	1,779	1,824	1,794	1,801	1,672	1,679	1,721		1,772
		平成30年	1,751	1,717	1,798	1,779	1,740	1,752	1,753	1,799						1,766
	B3	平成29年	1,615	1,589	1,591	1,623	1,663	1,544	1,595	1,580	1,565	1,502	1,441	1,452		1,578
		平成30年	1,568	1,529	1,581	1,604	1,595	1,589	1,646	1,643						1,597
	B2	平成29年	1,318	1,246	1,237	1,308	1,406	1,247	1,216	1,275	1,261	1,257	1,239	1,219		1,346
		平成30年	1,280	1,305	1,344	1,381	1,383	1,417	1,460	1,523						1,377

12月　渋川家畜市場市況

㈱群馬県食肉卸売市場　肉牛課

区分	性	出場頭数	成立頭数	高値価格	安値価格	平均価格	平均体重	平均日令	平均単価
子牛	雌	133	130	1,372,680	15,120	742,458	283	284	2,618
	雄								
	去	199	194	1,221,480	564,840	852,003	321	280	2,650
	計	332	324	1,372,680	15,120	808,050	306	282	2,638
成牛	雌	9	9	1,105,920	351,000	614,280	425	2,135	1,444
	雄								
	去								
	計	9	9	1,105,920	351,000	614,280	425	2,135	1,444
若齢	雌	2	2	572,400	561,600	567,000	141	127	4,007
	雄	7	4	816,480	543,240	645,030	156	137	4,115
	去								
	計	9	6	816,480	543,240	619,020	151	134	4,081
合　計		350	339	1,372,680	15,120	799,560	306	328	2,607

養豚情勢

肉豚実績

（税込）（単位：円）

月			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
総と畜合計（単位：頭）		平成29年	38,054	39,999	39,189	34,496	39,588	39,278	42,642	44,124	42,796	41,252	38,730	42,055	482,203	40,184
		平成30年	41,549	39,838	37,775	36,802	40,354	38,616	46,669	49,989					331,592	41,449
群馬	極上	平成29年	505	532	602	607	612	594	542	549	542	489	587	454		551
		平成30年	467	585	584	602	599	537	476	468						540
	上	平成29年	504	546	604	620	613	601	537	555	563	499	494	448		549
		平成30年	465	578	587	608	613	528	464	452						537
	中	平成29年	492	535	603	624	600	585	526	547	548	481	477	426		537
		平成30年	449	559	568	596	586	508	442	434						519
	並	平成29年	447	496	561	594	556	544	494	508	496	430	428	389		495
		平成30年	415	534	507	551	494	444	388	380						464
	等外	平成29年	291	297	350	400	370	355	323	331	311	298	272	248		321
		平成30年	347	398	396	408	374	366	337	316						368
	全体	平成29年	477	515	579	600	583	571	512	529	530	468	462	419		520
		平成30年	443	553	554	580	573	499	439	428						509

月平均は（総売上÷総重量）

㈱群馬県食肉卸売市場　肉豚課

JAピックアップ！

～群馬県内のJAの活動をご紹介～

JA嬬恋村

▲ミニアメリカンドッグ＆チーズドッグを作る子供たち

親子料理教室

11月10日、JA嬬恋村女性部は第５回親子料理教室を開催し、親子合わせて35名、女性部員20名が参加しました。

今回は、肉巻おにぎり・ミニアメリカンドッグ＆チーズドッグ・かぼちゃのすいとん・フルーツ杏仁豆腐・キャベツの昆布茶和え作りに親子で挑戦しました。子どもたちは自分で作って食べる事で「食」に対する関心を深めたようです。

また、女性部の皆さんが作った特製おしるこも美味しくいただきました。料理教室では、キャベツに関するクイズなどもあり、楽しく過ごすことが出来ました。

JA甘楽富岡

▲オープンセレモニーでテープカットをする役員ら

食彩館本店がリニューアルオープン

JA甘楽富岡ファミリー食彩館本店は、11月16日、食彩館から始まる新たな協同を合言葉にリニューアルオープンしました。

同JA鷺坂組合長は、「短い期間で無事に食彩館が完成した。安全・新鮮を担っていただくことでオープンしている。これからも基本に立ち返り役員一同、地元の農業をしっかり応援していく」と挨拶しました。

この食彩館本店は、1996年にオープンして以来、地産地消の店舗として地域内外を問わず利用の多い施設です。利用者の増加にともない手狭になった店内の利便性の向上を目的に2018年７月から増改築に着手しました。

売り場面積の拡大、通路幅の確保によりカートやベビーカーですれ違い等が可能になるなど、若年層を含む幅広い層をターゲットとした店舗に生まれ変わりました。

さらにインフォメーションコーナーを設け、各部署と連携し食彩館に来店すれば気軽にJA事業の情報が得られます。直売所をJAの総合窓口として、利用者にJA事業を知ってもらい、新しい農業の理解者や仲間づくりに繋げていきます。

16日～19日まで本店、もみじ平店共通で店内商品全品10％OFFや本店のみですが記念イベントとして、甘楽富岡産豚肉試食会、お餅やこしね汁の無料配布を行い大勢の来店者で賑わいました。

JAたのふじ

▲ 野菜や花き、養豚など多様な農家がパネリストを務めた

地域農業を未来へつなぐ・藤岡市就農・営農総合相談会

藤岡市とJAたのふじは11月17日、藤岡市三本木の本店で藤岡市就農・営農総合相談会を開き、市内での就農希望者や農業法人への就職希望者など34人が参加しました。

相談会の前に行われたパネルディスカッションでは、市内で活躍する農業者7人がそれぞれの就農のきっかけや仕事のやりがい、将来の展望や地域農業の未来について語りました。「夫の転職で自分も就農することになって当初は困惑したが、6次産業化などに挑戦し仲間も増えた今では農家が天職と思えるようになった」「農業を50年続けている人の感覚に経験で追いつくには50年必要。情報通信技術（ICT）を活用してより早く成長したい」などの先輩農業者の言葉に、参加者は真剣に耳を傾けました。

司会を務めたFMぐんまパーソナリティーで同市出身の内藤聡さんは「話を聞いて感じたキーワードは“ご縁”。就農のきっかけや課題解決の糸口として、皆さんが人とのつながりを挙げたのがとても印象に残った」と話しました。

就農体験談とパネルディスカッションの後、就農や農業資金についての個別相談会を行いました。

JAあがつま

▲ マグロ解体ショー

Aコープあがつま店 開店17周年創業祭

Aコープあがつまショッピングセンターは11月22日から4日間、日頃の感謝を込めた開店17周年創業祭を行いました。

12,300名以上のお客様がご来店いただきました。

毎年恒例となっている特売セールには、大勢の利用者が訪れました。特設売り場で販売されたミカン・タマネギ・ごぼう等は購入者が開店前から並び、午前中には完売となる大人気商品となりました。店内には新鮮野菜や旬の果物・海産物、国産牛などの日替わり特売品を求める来場者で賑わいました。

又、11月24日のまぐろ解体ショーには約50kgの生まぐろをその場でさばき試食販売・さばきたての生まぐろ寿司も販売されました。

花木流通センター便り

花木流通センターの耳寄りな情報をお届けします！

新年あけましておめでとうございます。

花木流通センターでは、１月より種馬鈴薯の販売を開始いたします。男爵・キタアカリ・メークインなどの定番品種はもちろんのこと、地方限定種、海外原産種など、他のお店では買えないような品種を多数ご用意しております。

調理方法や味など様々な用途に対応できるじゃがいもをご用意しておりますので、実際に作ってみて、それぞれのじゃがいもを食べ比べてみるのも面白いかもしれませんね!!

皆様のご来店心よりお待ちしております。

１月の売出し・イベント案内

色々な売出しやイベントが目白押し。ぜひお出かけください！

開催日	内　容
１月18日㈮～20日㈰	新春園芸フェア

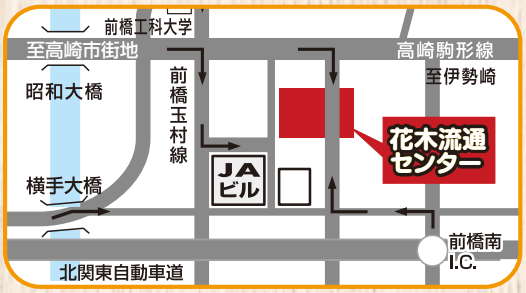
※６月から２月まで毎週火曜定休となります。
※毎週金曜日パンの日…サンドイッチ全品２割引き
※売出し・イベントの日程・内容は変更になる場合があります。

暮らしをもっと花やかに
KABOKU
花木流通センター

営業時間/9:00～18:00
（6月～2月毎週火曜日定休）

取扱商品

■園芸資材館/営農・園芸資材等　■ふらわーらんど/鉢花、花苗等
■JA植木コーナー/緑花木、盆栽等　■エクステージ/外構・造園工事等
■新鮮ぐんまみのり館/産直野菜、農畜産加工品、手作りパン・ハム・食堂等
■外売場/野菜苗、大型肥料・用土、植木鉢等



お問い合わせ先
前橋市亀里町1307-1
TEL:027-220-2427
FAX:027-220-2424

たさいひろば JA直販 愛菜館

営業時間/9:00～18:00
（毎週火曜日定休）

取扱商品

■産直野菜
農畜産加工品/店頭精米/精肉等

お問い合わせ先
前橋市古市町106-1
TEL:027-210-7788
FAX:027-210-9811

『県本部通信』における個人情報の取扱いについて

『県本部通信』に投稿いただいた方の個人情報は、プレゼントの発送やお返事、紙面での紹介に使用させていただきますのでご了承ください。また、これらの個人情報は前記の目的以外には使用せず、ご本人より事前に同意をいただいた場合以外には一切開示いたしません。

自由なご意見・ご感想をお寄せください。

《あて先》
〒379-2147群馬県前橋市亀里町1310番
JA全農ぐんま「県本部通信」係まで
E-mail：info-gunma@gm.zennoh.or.jp
※JAメール等でも結構です。

プレートをキャンバスに見立てて

Art Cooking

Food adviser
石垣 恵美
1979年から群馬県家の光講師。
FM局等でも活躍中。

人参とアーモンドの炊き込みご飯（クリームソースかけ）

材　料

2人分　　（1人分383kcal）

- 米…… 1.5合
- 人参 ……小1本
- アーモンド…… 20g
- 赤ワイン…… 大さじ2
- コンソメ …… 1個
- 塩…… 小さじ1/3
- コショウ …… 適量
- オリーブオイル …大さじ1

クリームソース

- 生クリーム…… 100g
- パルメザンチーズ …… 大さじ1
- ヨーグルト …小さじ1強
- コリアンダー … 適量
- コショウ …… 適量
- 塩 …… 小さじ1/3

作り方

1 米は研いでおく。

2 人参は、すりおろす。アーモンドは一粒を2～3個に切る。

3 炊飯器に米（1.5合の水加減より少なめに水を入れる。）・赤ワイン・コンソメ・塩・コショウ・オリーブオイルを加え、普通に炊く。

4 クリームソースを作る。ボールに生クリームを入れ、泡立て器でとろみがつくまで混ぜる。パルメザンチーズ・ヨーグルト・コリアンダー・コショウ・塩を入れ、5分だて位のとろみをつける。

5 ご飯を盛り、クリームソースかける。（クリームソースをかけないで食べて、ソースかけて食べて、両方の味を楽しめる。）

■発行／平成31年1月1日発行　■発行所／全国農業協同組合連合会群馬県本部　管理部企画経理課
■発行人／高津　育雄　〒379-2147 前橋市亀里町1310番地　TEL 027-220-2223　Fax 027-220-2234
■ホームページアドレス／https://www.gm.zennoh.or.jp　■E-mailアドレス／info-gunma@gm.zennoh.or.jp

R100 古紙配給率100%再生紙を使用しています
PRINTED WITH SOYINK この印刷物は大豆インキを使用して制作しています。